

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年10月15日

計画の名称	いすみ市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和06年度（2年間）										重点配分対象の該当		○	
交付対象	いすみ市													
計画の目標	第二次スクリーニング計画に基づき、個別の大規模盛土造成地の地盤調査、安定計算を行い安全性の確認・把握等を実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		37	A	37	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	－	R6末
1	地盤調査・安定計算等の実施、箇所別危険性確認結果の所有者への情報提供			
	優先度評価を実施した大規模盛土造成地のうち、危険度の検証を行い、検証結果を所有者に情報提供する盛土を0箇所から2箇所へ 情報提供箇所／2箇所	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	いすみ市	直接	いすみ市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査（いすみ市）	第二次スクリーニング	いすみ市	■	■				37		－	
												小計						37		
											合計						37			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 いすみ市 都市整備課	事後評価の実施時期 令和7年7月
	公表の方法 いすみ市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	優先度評価を実施した大規模盛土造成地のうち、危険度の検証を行い、検証結果（2箇所）を所有者に情報提供した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニングの結果を踏まえ、経過観察の実施及び対策工事について検討する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	検証結果を所有者に情報提供した箇所数		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	